

研修名	専門課程 水循環に関する流域マネジメント 【集合】 (平成 29～令和元年度 : 「水循環」)					
目的・重点事項	<p>水循環に関する流域マネジメントを推進するための総合的な知識を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 水循環に関する最近の動向、課題を把握するとともに、関連法規等の知識の修得</p> <p>② 流域マネジメントに関する全国各地の先進事例を踏まえ、地域の実情に応じた流域水循環協議会の設立と運営、流域水循環計画の策定と実施のための知識の修得</p>					
対象者	<p>国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 地方整備局の専門官、係長、事務所の専門官、係長又はこれに準じる職にあると認められる者</p> <p>② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者</p>					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	9	1	4	2		16
研修期間	21.0時間 4日間			令和5年 8月29日(火)～ 令和5年 9月 1日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義 (15.0)</p> <p>① 水循環政策概論、流域水循環を取り巻く課題と展望 (3.0)</p> <p>② 水循環と地下水、流域マネジメント、地下水マネジメント・雨水利用・水源地域振興、流域治水対策・浸水対策、水資源政策治体、ケーススタディ (12.0)</p> <p>2. 現地実習 (4.0)</p> <p>3. その他 (2.0)</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 21.0</p>					
前年度からの 主な変更点	・定員減 (24人→16人)					
担 当	建設部 主任教官 (TEL : 042-321-0645)					
備 考	テキスト代 (予定) 15,000円					